5月・6月は赤十字運動月間です
救うことを、つづける。今までも、これからも

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

問合せ先　日赤貝塚市地区・貝塚市赤十字奉仕団事務局（福祉総務課内）　☎072-433-7030

いのちと健康を守る赤十字活動

OSAKA, KANSAI, JAPAN EXPO2025 大阪・関西万博

国際赤十字・赤新月運動館

人間を救うのは、人間だ。

The Power of Humanity

大阪・関西万博に赤十字は「国際赤十字・赤新月運動館」として国連などの国際機関と同じ区画にパビリオンを出展します。「人間を救うのは、人間だ。」をコンセプトに、世界の人道危機、そこに立ち向かい、立ち上がる人々のヒューマンストーリーを通して赤十字の使命と人間のチカラを感じるパビリオンです。

赤十字パビリオン特設WEBサイト ▶

HISTORY

国際赤十字の誕生から4年後、1867年に開催されたパリ万博では、ジュネーブ条約と赤十字の普及のため戦争負傷者の救護資器材が数多く展示されました。敵味方の別なく救うという思想と実践方法が世界へ向けて発信されたのです。日本赤十字社の創立者佐野常民は、万博会場で初めて赤十字に出会い衝撃を受けます。その後、1877年に博愛社（日赤の前身）を設立します。万博で発信された「救いたい」という思いを受けとめ、日本に赤十字社が誕生したのです。

世界中で活動する

米国ロサンゼルス近郊で発生した大規模な山火事では、米国赤十字社は迅速な救援活動を展開しています。赤十字のネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組んでいます。

国内災害救護（自然災害への対応）

令和6年能登半島地震では、被災地に医療救護班を派遣し、巡回診療や感染症対策の指導、こころのケア活動を行いました。平時には、災害に備え訓練も行っています。

ボランティアの育成

地域に根付いた活動や特定のスキルを活かしたボランティア活動を展開しており、災害時にも活動します。

いのちと健康を守る知識と技術の普及

自助共助の取組みを促進するため、救急法講習をはじめ、府内各地で様々な講習を開催しています。

いのちを繋ぐ献血

府内各地の献血会場では、多くの青少年赤十字加盟校の高校生メンバーが献血呼びかけに取り組んでいます。

赤十字活動資金へのご協力をお願いします

問合せ先　日本赤十字社大阪府支部　☎06-6943-0707（平日：午前9時～午後5時30分）

活動資金への寄付をお考えの方へ　以下の方法からお選びください。

❶ **日本赤十字社大阪府支部や お住まいの各市区町村役場の赤十字担当窓口**
（貝塚市役所福祉総務課内）

❷ **クレジットカードによるご協力**
二次元コードからの登録により、クレジットカードで寄付いただけます。毎月・毎年・今回のみからお選びいただけます。

❸ **郵便局・ゆうちょ銀行からお振込**
口座番号：00990-4-54795　**加入者名**：日本赤十字社大阪府支部
※窓口からの振込は、手数料が免除されます。
※銀行（りそな、三井住友、三菱UFJ、みずほ）から振込む場合は、手数料が免除となる振込用紙をお送りします。問合せ先までご請求ください。